

最前線物語 (1980)

THE BIG RED ONE

メディア 映画

ジャンル ドラマ 戦争

製作国 アメリカ

時間 110分

初公開日 1981/01

公開情報 ヘラルド

【解説】

第一次大戦が終わり、生き残った一人の軍曹。彼は1942年、第二次大戦においてグリフら4人の若い兵士を含む狙撃兵分隊を指揮していた。非情な戦場におののく新兵たちに、“殺人ではなく、ただ殺すだけ”といった教えを諭し、戦場で生き残ることの意義を伝えていく軍曹。するとグリフたち4人は、北アフリカ戦線からシシリー島、そしてノルマンディー上陸作戦と戦地を渡り歩く中で不思議と生き残り、それぞれひとりの人間としても成長していく…。

第二次大戦下のヨーロッパを舞台に、古参の軍曹（マーヴィン絶品！）と4人の若年兵の分隊の行動を描く。北アフリカ戦線に始まって各地を転々と移動して行く中、彼等が出会う数々のエピソードは、兵士にとって“戦争”は結局個人の問題でしかない事を痛烈に物語る。長年のブランクの後、映画作家フラァが自身の体験を反映させた、悲しく愉快で、美しく感動的な戦争ドラマの傑作。

【クレジット】

監督	サミュエル・フラァ	Samuel Fuller	
製作	ジーン・コーマン	Gene Corman	
脚本	サミュエル・フラァ	Samuel Fuller	
撮影	アダム・グリーンバーグ	Adam Greenberg	
音楽	ダナ・カプロフ	Dana Kaproff	
出演	リー・マーヴィン	Lee Marvin	軍曹
	マーク・ハミル	Mark Hamill	グリフ
	ロバート・キャラダイン	Robert Carradine	ザブ
	ステファヌ・オードラン	Stephane Audran	ワローン
	ボビー・ディ・シッコ	Bobby Di Cicco	ピンチ
	ケリー・ウォード	Kelly Ward	ジョンソン
	ジークフリート・ラウヒ	Siegfried Rauch	シューローター
	セルジュ・マルカン	Serge Marquand	
	チャールズ・マコーレイ	Charles Macaulay	